

日頃よりPTA活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。二〇二〇年、世界中が混乱している中、誰もが「新しい生活様式」そして「新しい学校生活」を模索していることでしょう。辛いよね、悲しいよね、苦しいよね、歯がゆいよね。そんな中で、君達は何を思い、どう考え、どのように行動したのかな?

享栄祭統一スローガンNeo～新しい風～古いものを新しくする、復活、進化、近代。この激動の時代だからこそ、今を大切に、そして未来を創造してください。「やれば出来る」君達なら出来る。迷つたり悩んだりした時は、家族・先生・友達にいつも相談してください。みんな君達の味方だから：享栄祭、躍動するみんなの姿勢を見たかつたな～

PTA活動によせて

PTA副会長 富田 勝也

享栄高等学校 PTAたより

令和2年12月25日

第112号

発行所
名古屋市瑞穂区
汐路町1-26

享栄高等学校PTA



享栄祭を終えて

生活指導課生徒会係 鈴木 準平

今年度は、コロナウイルス感染症予防の観点から、生徒の健康面を第一に考えて享栄祭を開催しました。保護者PTAの皆様のご理解とご協力を賜り享栄祭を無事終えることができましたことをご報告させていただきます。

今年度の享栄祭テーマは、「Neo～新しい風～」でした。新しい風を巻き起こし、新しい享栄祭を開催するために私たちができるることを考えました。

文化祭では感染防止を第一に考えながらも各企画を通して生徒たちが力を合わせ取り組み、体育祭では新しい競技「宅配リレー」を行いました。未知なるウイルスに対応すべく、107年の歴史と伝統をさらに進化させることを期待しています。



享栄祭を振り返って

文化常任委員長 2年1組 崎江 美月



今回の文化祭は、新型コロナウイルスの影響で中止にならないよう、感染防止のためにできることを真剣に考えるところから始めました。そのかいもあって、なんとか無事に開催することができたことを嬉しく思っています。

全校企画として、今年は千羽鶴ならぬ享栄万羽鶴を企画しました。全校生徒の協力によって完成した万羽鶴はとても迫力があり、存在感のあるものになりました。飾られたアトリウムでとても目をひき、全校企画が成功してよかったですと安心しています。

今年度文化祭が開催できたのは、保護者の皆様のご協力があったからです。本当にありがとうございました。



享栄祭を振り返って

運動常任委員長 2年5組 大嶋 望愛



密を避けるために新しいやり方での体育祭となつたため責任感や不安で頭がいっぱいでしたが、全員が参加し楽しむことができた体育祭になつたと感じています。

新しいやり方だつたからこそ反省点もたくさんあります。次回の体育祭につなげていけるように先輩として後輩たちに教えていき、来年度はさらに盛り上がる体育祭にしていきたいと思います。

中止になる学校が多いなかでこのように開催できたのは、たくさんの方々のご協力があつたからだと思います。本当にありがとうございました。





今年は新型コロナウイルスの影響で開催が中止となる可能性がありましたが、無事に享栄祭を開催することができました。

文化祭は、2日目が雨となり模擬店の様子が心配でしたが、2時間ともクラス企画や模擬店はとても盛り上がっていました。

体育祭は天候に恵まれ、予定通りの日程で開催することができました。今年は新たに「宅配便りレー」を種目に加えました。皆さんが楽しんで競技に参加している姿を見て、とてもやりがいを感じることができました。

例年とは違う形での開催にはなりましたが、今年も享栄祭を無事に終えることができ、本当に良かったと思っています。ありがとうございました。



享栄祭を振り返って

生徒会長 3年9組 戸谷 大輝

コロナ禍での部活動を行つて

硬式野球部 部長 細川 将功

日頃から硬式野球部にご支援ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

令和2年4月、新型コロナウイルスの感染拡大により、全国への緊急事態宣言が発令されました。それに伴い、本校も約50日間の休校措置がとられました。

また、春の選抜大会、夏の選手権大会及び各都道府県大会の中止も決定され、部員達の心中を思いますとかける言葉がありませんでした。

部活動の再開は5月25日。大きな目標を失った3年生ですが、久しぶりにグラウンドで野球をしている姿は非常に嬉しそうに見えました。目標を失う喪失感はありますか、何より仲間と野球をすることが嬉しいのだと感じました。

愛知県高野連主催【夏季高等学校野球大会】の開催が決定し、大会実施にご尽力くださった連盟の皆様、またご協力いただいた関係

者の皆様に心から感謝いたしました。3年生も気持ちを切り替え、最後の大会に向け前進することができました。6月19日、瑞穂球場にて姉妹校の栄徳高校と練習試合を行い、6対4で享栄高校が勝利しましたが、両校の部員達が野球を楽しみ、勝負に真剣な姿が印象的でした。

夏季大会は残念ながら3回戦で愛産大工業に敗退しましたが、3年生らしく精一杯戦い3年間の集大成となる素晴らしい大会であつたと感じています。

令和2年が節目となる学年を迎えた皆様が同じような経験をしています。この経験が皆様の明るい未来に活かされることを心からお祈りいたします。

そんな日常がコロナの影響で奪われ、甲子園という最大の目標も奪われ、言葉では言い表す事の出来ない感情で溢れました。

それでも私達は、23人全員でもう一度前を向いて進む決断をし、愛知県独自大会の頂点を目指す意を固めました。

この経験をこれから的人生の糧にし、何事にも前向きに一步ずつ進んでいきたいと思います。

コロナ禍での部活動を行つて

硬式野球部 主将 3年4組 小野寺 泰成





12月に行われる愛知県選抜ソフトテニス大会に優勝することがで
きれば、悲願の全国選抜大会に出場ができます。目標「日本一」目
的「人間形成」をもとに達成しま
す。

今年は、新型コロナウイルスの影響もありインターハイ予選が開催されず、3年生にとつては受け入れがたい壁にぶつかりました。しかし、この壁にも全員で立ち向かい、そして立ち上がりチーム一丸となつて代替大会に挑むことができました。テニスの技術だけではなく、一人の人間としてどうあべきかという人間形成を目的に日々努力していく結果、この壁にぶつかっていくことができまし
た。

コロナ禍での部活動を行つて

ソフトテニス部顧問 石田 和裕



そんな経験をしたからこそ、部活ができる今のが感謝し、当たり前のように感じることも大切にしようと思うことができました。いつまたできなくなるか分からないので1日1日の練習を大切に行つています。

最初は自粛の影響で練習が出来ない日々が続きました。その後、午前と午後で分かれての練習が始まりましたが、マスクを着用し行なうなど、感染症対策をしながらの短い時間での活動でした。

そんな状況の中、普段と全然環境の違う大会が行われました。試合中の声出し禁止、チームメイトの応援もできないなどの当たり前にしていたことが、できないことでの気持ちの面での影響も大きかつたです。

コロナ禍での部活動を行つて

ソフトテニス部 部長2年6組 林 貢人



文化専門委員会では、今年もたくさんの方々に喜んでいただきたいと思い、文化祭でのお弁当の販売の準備をすこし参りました。しかし、残念ながらコロナウイルス感染拡大予防の為に、準備してきた「ねぎチャーチュー丼」と「ジャージャー丼」は皆様に提供することが出来ませんでした。来年は皆様と共に文化祭に参加させて頂き、子供達の喜ぶ姿を見たいと思っております。

文化祭を終えて

PTA文化専門委員長 寺尾 恵子



来年はコロナと上手に付き合いながら、青空市場の活動ができる事を願います。

今年はコロナの影響で、青空市場の活動ができませんでした。最後の年だからと活動を楽しみにしていた3年生の役員、青空市場はどんなものと思っていた1年生の役員、活動ができなかつたのはとても残念でした。

去年、一昨年と青空市場での活動で地域の方々や保護者の方々とのふれあい、文化祭を楽しんでいる子供たちの様子を見ることができました。

文化祭を終えて

地域交流専門委員長 白井 みやび



体育祭を終えて

運動生活専門委員長 亀井 真夕子

素晴らしい秋晴れに恵まれ、体育祭が開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染予防対策の一つとして保護者の入場はなく、生徒と先生で作りあげた温かな体育祭になつたようです。例年であればPTA役員は競技に出場し、生徒達と共に楽しく汗を流すのですが、その楽しみは来年度までのお預けになりました。

通常とは異なる部分が多く見られた今年度の体育祭でしたが、生徒達にとっては忘却がたい高校生活の思い出の一つになつたのではないかでしょうか。

コロナ禍での体育祭開催実現あたり尽力してくださった先生方には感謝でいっぱいです。ありがとうございました。







